



暑中お見舞い申し上げます。

7月より新年度が始まり、早1ヶ月が過ぎました。既にご存知の通り、RIでは毎月ごとに強調事項を決めています。ちなみに、今月は『会員増強・拡大月間』です。地区ではすでに6月4日に『会員増強セミナー』を開催いたしました。

私は、PETS・地区チーム研修セミナー、地区協議会において次のように今年度の会員増強の指針を述べております。

すなわち、「今年度は会員増強（純増何名というような具体的な数字）の人数をあえて申し上げておりません。これは、会員増強を全くしなくてもいいということを示しているではありませんので、どうぞ誤解のないようにしていただきたいと思えます。それよりも、もっともっとロータリアンの価値観並びに職業奉仕の倫理観を高めていただきたいと思っています。」と申しあげています。

今、日本の人口構成と同じように、地区ロータリークラブ在籍者の平均年齢も会員減少に伴い高齢化が進んでおります。このまま手をこまねいては更なる会員の減少が見込まれるのは明らかです。

そこで、私は見方を少し変えまして、ダイナミックなクラブ作りを奨励したいと思っています。若い人がロータリークラブに入会しようと思っても、時間的に無理なところが見受けられます。例会時間が昼間あるいは夜間である、会費が高額であるため等の理由により入会をためらっている若い人の話をよく耳にします。

そこで、周年記念やクラブ同士の合併を機に例会時間・曜日を見直し、変更する等、若い人達にも入りやすい環境作りをお願いしたいと思っています。また、例えば、モーニング例会、朝8、9時よりスタートして10時までに終了。朝食はバイキングにしたり、軽食で済ます等するといったダイナミックな新クラブを結成して会員増強に結びつけられないでしょうか。

今回、地区としては、このような考えに基づき、ガバナー主導による新クラブ作りを提唱し、「新クラブ創立準備委員会」を立ち上げました。

会員対象者としては、年齢、性別は問わず、元会員、元ロータアクターの方、又、勤務の都合上新クラブのモーニング例会希望者等を考えています。区域は大阪市内全域とし、目標人数は設立時およそ30名程度、食事はジュッフェ形式、実費払い、会費は入会金、年会費は出来る限り低額に設定。

会員募集にあたっては、地区クラブ奉仕・拡大増強委員会、地区広報委員会を通じて、会員候補者に新クラブの概要を周知徹底の上で、募集する予定です。

クラブの会員増強は、一朝一夕にはなしえませんが、会員増強なくしてはロータリークラブは存続し得ません。

是非とも会長・幹事が中心となって、強い心構えのもとに若い人達にとって魅力あるロータリークラブ作りと会員増強のために知恵を絞り、行動を起こしていただきたいのです。強い意志を持つことによって結果が生まれてまいります。

よろしく申し上げます。